

2025 年度 一般選抜入試 A 日程 全学部統一
学部学科特色型・英語外部試験利用型（2 月 4 日）

日本史

1

解答

問 1. イ 問 2. エ 問 3. エ 問 4. ウ 問 5. オ
問 6. イ 問 7. ア 問 8. イ

解説

《古代の外交・文化》

問 1. ア. 誤文。小野妹子は遣唐大使ではなく、607 年と 608 年に遣隋使として派遣された。

ウ. 誤文。「醍醐天皇」ではなく、宇多天皇が正しい。

エ. 誤文。「冊封を受けた」が誤り。

問 2. 下線部(2)の人物は鑑真である。ア. 誤文。丹墀真人広成は天平五（733）年に渡唐し、翌年帰国している。鑑真はその後何度も渡海に失敗し、753 年にようやく来日した。

イ. 誤文。鑑真は大仏造立の完了後に来日した。

ウ. 誤文。「塑像」ではなく、乾漆像が正しい。

問 4. ウ. 正文。東大寺・下野薬師寺・筑紫観世音寺を本朝（天下）三戒壇と総称する。

問 5. 阿倍仲麻呂は 717 年に留学生として入唐したが、風波のために帰国できず、唐朝に仕えていた。

問 6. ア. 誤文。渤海は 7 世紀半ばに滅ぼされた高句麗の遺民によって建国された。

ウ. 誤文。「絹・綿」は遣渤海使が贈った品である。

エ. 誤文。「高麗」ではなく、遼（契丹）が正しい。

問 8. ア. 誤文。「遣唐大使」は多治比真人広成である。

ウ. 誤文。「4 年」ではなく、5 年が正しい。

エ. 誤文。史料末尾に「遺れる衆を率ゐて出羽国に到り着く」とあるので、

「誰も来日できなかった」は誤り。

2

解答

問1. a—エ b—カ c—ウ 問2. エ

問3. ウ 問4. イ 問5. オ 問6. ア

解説

《中世の文化》

問1. c. 南北朝の合体は1392年、鹿苑寺金閣の創建は1397年である。

問2. ア. 誤文。上皇として院政を行っていた1169年に出家したので、「在位したまま」は誤り。

イ. 誤文。離宮は白河や鳥羽に営まれたので、「宇治や伏見」は誤り。

ウ. 誤文。「白河上皇」ではなく、後白河上皇が正しい。

問3. ア. 誤文。「栄西」ではなく、道元が正しい。

イ. 誤文。悪人正機説を唱えたのは「法然」ではなく、親鸞である。親鸞は師の法然の四国配流にともなって越後に流された。

エ. 誤文。「叡尊」ではなく、忍性（良観）が正しい。

問4. ア. 誤文。「貴族や武士以外を対象にして」が誤り。貴族や武士を含め、さまざまな人々から寄付を集めた。

ウ. 誤文。「石造」ではなく、木造が正しい。

エ. 誤文。運慶は興福寺の「無著像」「世親像」なども制作しているので、「この寺院の彫刻制作だけ」は誤り。

問5. ①は安楽寺八角三重塔（長野県上田市）で、禅宗様建築。②は西本願寺飛雲閣（京都市）で桃山文化の楼閣建築。③は蓮華王院本堂（京都市）で、和様建築。Xは和様の特徴、Yは大仏様の特徴である。

問6. イ. 誤文。宗祇が確立したのは「俳諧連歌」ではなく、正風連歌。また、東山文化の時期である。

ウ. 誤文。「茶寄合」ではなく、侘茶が正しい。

エ. 誤文。「琵琶」ではなく、三味線が正しい。また、人形浄瑠璃が生まれるのは桃山文化期である。

3

解答

問1. ア 問2. ウ 問3. ウ 問4. ア 問5. イ

問6. ウ 問7. イ 問8. エ

《江戸時代の政治》

問1. イ. 誤文。「大名の人質（証人）を廃止した」のは、4代将軍徳川家綱である。

ウ. 誤文。「家斉」ではなく、家治が正しい。田沼意知は田沼意次の子。

エ. 誤文。第二次長州征討は14代将軍徳川家茂の急死によって中止となった。

問2. ア. 誤文。熊沢蕃山を登用して藩政改革を行ったのは、岡山藩の池田光政である。

イ. 誤文。時習館は熊本藩の藩校で、細川重賢が設立した。

ウ. 正文。「紀伝体の歴史書」とは『大日本史』のこと。

エ. 誤文。均田制を実施したのは、肥前藩の鍋島直正である。

問3. ア. 誤文。三卿とは、8代将軍徳川吉宗の次男・四男にはじまる田安家・一橋家と徳川家重の次男にはじまる清水家を指す。

イ. 誤文。「一橋宗尹」ではなく、田安宗武が正しい。

エ. 誤文。15代将軍徳川慶喜は水戸藩主徳川斉昭の子だが、一橋家を相続した。したがって、「一橋家に生まれ」は誤り。

問5. ア. 誤文。「一橋派」ではなく、南紀派が正しい。

ウ. 誤文。「吉村寅太郎や平野国臣」ではなく、吉田松陰や橋本左内らが正しい。吉村寅太郎は1863年の天誅組の変で、平野国臣は1864年の生野の変でそれぞれ敗死した。

エ. 誤文。日米修好通商条約は無勅許調印だったので、「天皇の許しを得て」は誤り。

問6. ア. 誤文。「大老」ではなく、老中が正しい。

イ. 誤文。富士山大噴火は1707年で、松平信綱の死後のこと。

エ. 誤文。三方領地替えが計画されたのは1840年である。

問7. ア. 誤文。若年寄は評定所の決議には参加しない。

ウ. 誤文。「日光奉行」ではなく、勘定奉行が正しい。

エ. 誤文。関八州外の訴状受理を扱ったのは、寺社奉行である。

問8. ア. 誤文。摂政・関白が廃止されたのは、1867年の王政復古の大号令においてである。

イ. 誤文。「紫衣事件」ではなく、尊号一件が正しい。

ウ. 誤文。「後桜町天皇」ではなく、明正天皇が正しい。

4

解答

問1. エ 問2. イ 問3. ウ 問4. ア 問5. ウ

問6. ウ 問7. イ 問8. ア

解説

《近代の経済・外交》

問1. ア. 誤文。「イギリス」ではなく、ドイツが正しい。

イ. 誤文。「高価」ではなく、安価に入手した。

ウ. 誤文。八幡製鉄所は官営なので、「政府の保護によらない純粹の民間製鉄会社」は誤り。

エ. 正文。日露戦争期にはまだ鉄鋼の輸入依存度が高かった。日露戦争後から昭和前期にかけて行われた拡張工事の結果、八幡製鉄所が国内の大半の需要を満たすようになった。

問2. ア. 誤文。南満洲鉄道株式会社が設立したのは「漢冶萍公司」ではなく、鞍山製鉄所である。

ウ. 誤文。「大阪」ではなく、東京が正しい。

エ. 誤文。「都市部」ではなく、農村部が正しい。

問3. ア. 誤文。工業人口よりも農業人口のほうが多かった。

イ. 誤文。工場生産額は農業生産額を上回った。

エ. 誤文。工業に比べると農業の発展は停滞的だった。

問4. イ. 誤文。「既成財閥」ではなく、新興財閥が正しい。

ウ. 誤文。「朝鮮」ではなく、満洲が正しい。

エ. 誤文。「満洲」ではなく、朝鮮が正しい。

問5. ア. 誤文。「石炭」ではなく、石油が正しい。

イ. 誤文。「北進政策」ではなく、南進政策が正しい。

エ. 誤文。「第二次世界大戦」ではなく、日中戦争が正しい。

問7. ア. 誤文。「日米修好通商条約」ではなく、日米通商航海条約が正しい。

ウ. 誤文。「自動車用」ではなく、航空機用が正しい。日本の北部仏印進駐に対する措置である。

エ. 誤文。「1940年」ではなく、1941年が正しい。

問8. イ. 誤文。第10項の内容。「奴隷化するという意図をもって」は誤

り。

ウ. 誤文。第12項の内容。「条件は示されていない」は誤り。

エ. 誤文。第13項の内容。「日本国」ではなく、全日本国軍隊が正しい。

5

解答

問1. エ

問2. イ

問3. エ

問4. イ

問5. エ

解説

《ヤルタ会談》

問3. エが正解。写真Aの人物はイギリスのチャーチル首相。彼は戦後、アメリカのミズーリ州フルトンで行った演説で、ヨーロッパにおける東西両陣営の境界線を「鉄のカーテン」と表現した（1946年）。

ア. 誤文。日本への原爆投下を命じたのはアメリカのトルーマン大統領である。

イ. 誤文。西ヨーロッパ統合を主導した人物としてはヨーロッパ石炭鉄鋼共同体構想を提唱した（シューマン・プラン）、フランスのシューマン外相などを挙げることができる。

ウ. 誤文。「封じ込め」政策はトルーマン大統領による共産圏拡大を阻止しようとする政策で、マーシャル・プラン（ヨーロッパ経済復興援助計画）もその一環であった。

問4. イが正解。写真Bの人物はスターリン。レーニンの死後、一国社会主義論を主張するスターリンは世界革命論を説くトロツキーを破ると、その後も多くの政敵を粛正して独裁的権力を握った。

ア. 誤文。ロシア十月革命（1917年）を主導したのはレーニンである。

ウ. 誤文。全権委任法（1933年）によって権力を握ったのはヒトラーである。

エ. 誤文。「ベルリンの壁」の建設を命じたのは東ドイツ政府（1961年）である。

問5. ア. 不適。国家総動員法が公布されたのは1938年4月。

イ. 不適。ミッドウェー海戦が行われたのは1942年6月。

ウ. 不適。学徒出陣が開始されたのは1943年。

オ. 不適。日本が国際連盟を脱退したのは1933年3月。